



## 「わんぱく広場」を開催！「節分」に合わせた遊びをしました。



1月21日(月)、10時30分より「わんぱく広場」を遊戯室で開催しました。

今回も年長組さん5名の園児が協力してくれました。次回の予定表や「広場だより」を保護者の方に配るなど、率先してお手伝いをしてくれました。



始まるまで、遊具等でお母さん方と遊んでいましたが、先生のお片付けの合図により自分からたくさんのおもちゃを抱え、指定された箱の中に片付ける子もいました。

初めに親子体操を行いました。今回は赤いボールを使っての運動です。まず、子どもがボールを片手で持ち、親と手をつないで歩いたり走ったりしてのお散歩です。持っているボールを落とさないように真剣そのものです。次に、親子でボ



ールを一緒に持って屈伸をしたり片足で立ってバランスを取ったりする運動を行いました。さすがに、「片足立ち」は難しそうでした。一番盛り上がったのは、ボールを高く投げ上げる運動です。「キャッ、キャッ」と声を出しながら、楽しそうにボールを使って遊ぶことができました。



次に、奏子先生と一緒に手遊び歌「鬼のパンツ」をやりました。お母さんに抱っこされながら、嬉しそうに一緒に手遊びをすることができました。また、「うさぎのみみちゃん、おにはそと」という紙芝居も見ました。



その後、1月生まれの誕生会を行いました。誕生日を迎えた4人のお友だちは前に出て、先生からインタビューを受けました。「名前は？」「何歳になったの？」「好きな食べ物は何？」など。答えるのは大変でしたが、一生懸命答えようとする姿も見られ、お母さん方は日々の成長を実感していたようでした。また、奏子先生から素敵なプレゼントをもらい、大事そうに持っている姿が印象的でした。



次の活動は、節分にちなんで「鬼をやっつけよう」です。お手伝いの年長さんが、赤いボールを一人ひとりに配ります。南側に女の子、北側に男の子に分かれ、段ボールで作った「青鬼と緑鬼」が描かれている箱めがけてボールを投げ入れます。初めは戸惑っていた子どもたちですが、すぐにコツをつかみ上手に箱の中にボールを入れることができました。中には、少し離れたところから投げ入れた子も。将来のバスケットボール選手の誕生だと感じました。



最後の活動は、親子での「鬼君のバック」製作です。事前に作ってあるお面バックに、親子で「目、鼻、ほっぺ」をつけ足していきます。出来上がった

バックを見ると、なぜか作った子どもの顔とそっくりに！不思議ですね。作ったバックを使って、2月3日の節分では元気に豆まきをしてほしいと思いました。

※次回のわんぱく広場は、2月18日(月)、「親子体操、修了式」を予定しており、今年度最後となります。

【写真】(一番上)=お手伝いをする年長組のお

友だち。成長の記録として、身長・体重を記録しています。(2段目)=お遊びとお片付け。(4・5段目)楽しく親子体操を！(6段目)お誕生日おめでとう！(一番下)「鬼をやっつけよう」と「お面づくり」の様子。